

2016年7月～2017年6月株主総会における議決権行使結果

2016年7月から2017年6月に開催された株主総会において、弊社が行った議決権行使の状況は以下の通りです。

1. 会社提出議案

(件)

	賛成	反対	棄権	白紙委任	合計	反対等行使 比率(※4)
剰余金処分	1,391	35	1	0	1,427	2.5%
取締役選任(※1)	1,268	984	1	0	2,253	43.7%
監査役選任(※1)	964	302	0	0	1,266	23.9%
定款一部変更	536	23	1	0	560	4.3%
退職慰労金支給	128	76	0	0	204	37.3%
役員報酬額改定	626	27	0	0	653	4.1%
新株予約権発行	92	20	0	0	112	17.9%
会計監査人選任	42	0	0	0	42	0.0%
組織再編関連(※2)	46	0	0	0	46	0.0%
買収防衛策	30	100	0	0	130	76.9%
その他会社提案(※3)	283	8	0	0	291	2.7%
合計	5,406	1,575	3	0	6,984	22.6%

(※1) 複数候補者の選任に関する議案については、1名でも候補者に反対した場合は「反対」としてカウント

(※2) 合併、営業譲渡・譲受、株式交換、株式移転、会社分割等

(※3) 自己株式取得、法定準備金減少、第三者割当増資、資本減少、株式併合等

(※4) 反対等行使比率 = (反対+棄権) / 合計

2. 株主提出議案

(件)

	賛成	反対	棄権	白紙委任	合計	反対等行使 比率(※6)
合計(※5)	3	198	0	0	201	98.5%

(※5) 複数候補者の選任に関する議案については、1名でも候補者に賛成した場合は「賛成」としてカウント

(※6) 反対等行使比率 = (反対+棄権) / 合計

3. 議決権行使結果の概況

2016年7月から2017年6月に株主総会が開催された企業のうち、弊社が投資信託資産もしくは投資一任資産において株主議決権を保有する2,044社の全ての議案について個別に審査を行い、議決権行使を行いました。

会社提出議案は合計で6,984議案あり、5,406議案については会社提案に賛成、1,575議案については会社提案に反対(役員選任に関して一部候補者への反対を含む)との議決権行使を行いました。また、株主提出議案は201議案あり、3議案について株主提案に賛成、残りの198議案については株主提案に反対との議決権行使を行いました。

会社提出議案に反対票を投じた主なケースは、「ROEが3期連続で5%を下回る企業や社外取締役が2名未満である企業における代表取締役の再任」「独立性が認められない社外取締役、社外監査役の選任」「業績が基準を満たさない企業や、取締役会や独立委員会について十分な独立性が確保されていない企業における、買収防衛策の更新」などです。特に買収防衛策の更新議案については、議決権行使ガイドラインにおける判断基準の改定を受けて、反対行使比率が前年比で大幅に上昇しました。(2015年7月～2016年6月開催の株主総会における反対行使比率は49.1%)

なお、弊社の親会社である三井住友トラスト・ホールディングスについては、利益相反のおそれがある取引として、全議案に棄権しました。

以上